

プログラム

10:55-11:00

開会の辞

第16回SCCT研究会 当番会長 松本 直也 (日本大学病院 循環器内科)

11:00-13:00

スポンサードシンポジウム

『AHA/ACC胸痛ガイドラインを受けて診断モダリティを再考する
—FFR-CT vs 負荷パーフュージョンイメージング—』

座長 松本 直也 (日本大学病院 循環器内科)
城戸 輝仁 (愛媛大学大学院医学系研究科 放射線医学)

1. 基調講演
福島 賢慈 (福島県立医科大学 放射線医学講座)
 2. ハートフロー社FFR-CT診断戦略が有用である
三好 亨 (岡山大学病院 循環器内科)
 3. 流体構造連成解析を用いたオンサイトCT-FFRの現状
藤本進一郎 (順天堂大学大学院医学研究科 循環器内科学講座)
 4. SPECT firstによる診断戦略が王道である
依田 俊一 (日本大学医学部内科学系 循環器内科学分野)
 5. MRI/CTによる虚血評価プラスα
真鍋 徳子 (自治医科大学附属さいたま医療センター 放射線科)
- 共催：GEヘルスケアファーマ株式会社

13:10-14:30

教育セミナー『ここ1年の進歩を中心に』

座長 高瀬 圭 (東北大学大学院医学系研究科 放射線診断学分野)

1. ADCT×超解像技術が生み出す循環器画像診断の新境地
中野 翔太 (キヤノンメディカルシステムズ株式会社 国内営業本部 CT営業部)
 2. World's First* Photon-counting CT NAEOTOM Alphaによる心臓イメージング
*自社調べ
日和佐 剛 (シーメンスヘルスケア株式会社
ダイアグノスティックイメージング事業本部 CT事業部)
 3. CT first時代に貢献するGECT Cardiac solution
箱石 卓 (GEヘルスケア・ジャパン株式会社 MICT部)
 4. Philips Spectral CTを使用した心臓CTトピックス
小山 靖史 (桜橋渡辺病院心臓血管センター 画像診断科)
- 共催：キヤノンメディカルシステムズ株式会社
シーメンスヘルスケア株式会社
GEヘルスケア・ジャパン株式会社
株式会社フィリップス・ジャパン

14:40-15:10

海外特別講演

CTA/FFRct for stable chest pain - Lessons learned and new opportunities

Jonathon A. Leipsic

(The Chairman of the Department of Radiology for Providence Health Care The vice
Chairman of Research for the UBC Department of Radiology Professor of
Radiology and Cardiology at the University of British Columbia Canada Research
Chair in Advanced Cardiopulmonary Imaging Medical Imaging Regional Department
Head of Vancouver Coastal Health)

15:15-15:45

事務局・委員会報告

座長 林 宏光 (日本医科大学 放射線医学)

1. 事務局報告
桐山 智成 (日本医科大学 放射線医学)
2. 教育委員会報告
小山 靖史 (桜橋渡辺病院 循環器内科)

3. 国際委員会報告
倉田 聖 (四国がんセンター 循環器内科)
4. 学術・研究委員会報告
松本 直也 (日本大学病院 循環器内科)

15:50-16:20 特別セッション

座長 田邊 健吾 (三井記念病院 循環器内科)

『Top 10 papers in 2021-2022』

中西 理子 (東邦大学大学院医学系研究科 内科学循環器内科分野
東邦大学医療センター大森病院 循環器内科)

16:25-17:25

教育セッション1

『心臓CT検査における被ばくの低減化について』

座長 佐久間 肇 (三重大学大学院医学系研究科 放射線医学)
竹花 一哉 (関西医科大学 内科学第二講座)

1. 国内の心臓CT被ばくの現況
北川 寛也 (三重大学大学院医学系研究科 先進画像診断学講座)
2. 心臓CT検査の標準化と最適化
赤羽 正章 (国際医療福祉大学成田病院 放射線科)
3. iCAN (iwate CT coronary Angiography Network) における冠動脈CT被ばく低減に向けた試み
折居 誠 (岩手医科大学 放射線医学講座)
共催：ゲルベ・ジャパン株式会社
バイエル薬品株式会社
エーザイ株式会社

17:30-18:30

教育セッション2

『被ばくを低減するための医師と技師との協調』

座長 小松 誠 (大阪暁明館病院 心臓血管病センター)
山崎 彰久 (慶應義塾大学病院 放射線技術室)

コメンテーター

鎌田 照哲 (尼崎中央病院 画像診断部門)

パネリスト

永澤 直樹 (鈴鹿医療科学大学 保健衛生学部 放射線技術科学科)
鈴木 諭貴 (東京都健康長寿医療センター 放射線診療科)
菅谷 正範 (日本医科大学付属病院 放射線科)

18:30-18:35

閉会の辞

次回当番会長 真鍋 徳子 (自治医科大学附属さいたま医療センター 放射線科)

オンデマンド配信のみ

一般演題

座長 鈴木 康之 (日本大学病院 循環器内科)
桐山 智成 (日本医科大学 放射線医学)

- O-1 心筋用にチューニングしたモデルベース逐次近似再構成法 (MBIR) の遅延造影CTにおける有用性
細川 貴晶 (愛媛大学大学院医学系研究科 放射線医学)
- O-2 新しい心臓CT閲覧フリーソフトウェアSSMview
角辻 暁 (大阪大学 循環器内科・未来医療学)
- O-3 非低ピッチヘリカル冠動脈CTの被曝低減：三重県における心臓CT検査に関する実態調査より
荒木 俊 (伊勢赤十字病院 放射線診断科)
- O-4 心筋シンチの正常および軽度異常所見を有する患者における早期再灌流療法の予測因子としての冠動脈カルシウムスコアに関する後ろ向き研究
鈴木 康之 (日本大学病院 循環器内科)